



年頭のご挨拶

校長 加藤 妙子

今年は例年になく暖冬となりましたが、先週末よりようやく冬らしい気候となってまいりました。昨年は、保護者の皆様・地域の皆様には本校教育の推進に多大なるお力添えをいただき、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。本年もどうぞ相変わりがせぬよう、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、平成27年度もいよいよ最終の学期となりました。3学期は1年で最も短い学期ですが、1年間の総仕上げを行うとともに、進級・進学に備える大切な学期です。

学校におきましては、子どもたち一人ひとりが生活や学習においてつけなければならない力が身につくように、保護者の皆様と手を携えて精一杯努めてまいります。

ご家庭におかれましても、この1年間がどのような1年であったかを振り返り、伸びたことを大いに褒め、努力すべきことをしっかりと確認しあい、来年度につなげていただければと思います。

新年度に向けての準備がスタートしています！！

<新校舎完成間近>

昨年1月17日に起工式が執り行われ、早1年。新校舎の完成も間近です。工程会議が毎週のように行われ、引っ越し作業の日程も煮詰まってきました。慣れ親しんだ校舎とのお別れは寂しいことですが、新校舎完成に胸が弾む毎日です。足場と防音防護シートの一部が取り払われ、外壁が姿を表しました。薄いグレーの優しく温かい感じのする外壁です。



子どもたちは、以前と同様に不満を口に出さずに頑張っています。みんなで新校舎で学べる期待を胸に、一日一日を大切に励みたいと思っています。

<保幼小交流>



(風船バレー)



(読み聞かせ)



(数字・計算)

14日2・3校時に保育園・幼稚園の年長児さんを迎えて、在校生(1年生と5年生)がいろいろな活動を通して、年長

見さんたちと交流しました。とりわけ5年生については、来年度最上級生としてしっかり1年生をリードしていかなければなりませんから、真剣そのもの。風船バレー、ボウリング、読み聞かせ、塗り絵、折り紙、ジェスチャーゲーム等、いろいろな活動を企画してくれましたし、中には、名前の書き方や、数字の読み方・書き方、数の数え方などを教えるコーナーもあり、アイデア満載の素晴らしい「保幼小交流」となりました。優しいお兄さんお姉さんのいる石部小学校への入学を、年長さんたちはみんなきっと楽しみにしていてくれることと思います。

<入学説明会>

同じく14日午後2時から、新入生の保護者のみなさんを対象にした入学説明会を実施。大勢の保護者の皆様においでいただき、入学に際しての準備や心構えについての説明を聞いていただきました。「入学のしおり」に書かれていることは新1年生に限ったことではなく、上学年の児童にとっても大切なことばかり。常に「初心」に戻り「子育て」の基本を確かめることが大切だと改めて感じています。 *以下、「入学のしおり」より抜粋



- *友だちと仲よく遊べる子に.....誰とでも仲よくでき、その中で、自分のことも主張していけるよう、協調性、自主性を育てていきましょう。.....
- *安全な生活が送れるように.....知らない人についていかない、一人で遊ばない等、安全に気をつけて生活を送れるようにしましょう。.....
- *「はい」「いいえ」をはっきりと.....家でも、保護者が進んで明るい返事の仕方の見本を示してください。.....また、「おはようございます」「さようなら」「ただいま」「おやすみなさい」「ありがとう」「すみません」などのあいさつも、自然に言えるように教えておきたいものです。
- *よい悪いが見分けられていますか.....「これは人に迷惑をかけるから悪いことだ」「これは危ないからしてはいけない」などの善悪をわきまえる力を養ってほしいと思います。子どものモラルは親の日常の生き方をそのまま反映しているのですから、保護者の責任は重大です。
- *生活のリズムはできていますか.....分団の上級生たちと決められた時刻に集まって登校します。登校班の上級生に迷惑をかけないように、遅れないように家を出してください。(反対に、下級生に迷惑をかけている上級生がいます。厳しく戒めたいものです。).....

「和」の文化を受け継ぐ

<和楽器に親しむ> 1月8日、5年生が和楽器「お琴」に触れる体験をしました。地域の方が3名講師として来てくださり、なじみ深い「ルパン三世」のテーマ曲をお琴で演奏してくださいました。子どもたちは洋楽器にはない和楽器の表現力を味わい、その魅力を堪能しました。



さらに、14日には、音楽の授業中(右下・写真)で「春の海」を鑑賞し、和楽器(琴と尺八)のひびきと旋律の美しさを味

わい、「曲想」について意見を交換しあいました。普段はほとんど触れることのない和楽器ですが、わたしたちの国の伝統と文化に関心を持ち、後世に引き継いでほしいと願っています。

<校内書初め展> 18日(月)~22日(金)には「校内書初め」を開催します。20日(水)の学習公開日には、子どもたちの力作をどうぞご覧になっていただきたいと思います。



「書道」の目的は精神を集中させ心の内面を「書」によって表現することだと言われていいます。このような意味合いにおいて、現在でも正月二日に「書初め」を書く慣習は広く受け継がれています。集中して気持ちを込めて「書初め」を書くことで「新年の誓い」を心に刻んでほしいと願っています。

「コミュニティー・スクール」の取組より

コミュニティー・スクール校外生活支援委員会では、「交通安全指導のための評価活動」推進にかかり、子どもたちが横断歩道を渡るときに、「①班全員がかたまつて1列に並んでいるか。」「②道を渡るとき、班長は自動車から見えるように旗を出し、渡り終わったらお礼をしているか。」「③班長が旗を出す前に、副班長が先頭を歩いているか。」の3点について評価するための「○」「△」の評価プレートを準備中です。子どもたちが自ら自分たちの安全を守ろうとする「意識」と「力」を高めていくための取組です。また、地域の皆様のご協力を是非ともよろしくお願いいたします。

